

フィルハーモニー・オーボエ・カルテット with 佐渡裕



Philharmonie Oboe Quartet
with Yutaka SADO

世界最高峰のコラボ！前半はベルリン・フィルの名手によるアンサンブルで珠玉のオーボエ四重奏作品を、後半は有名なオペラ《魔笛》のハイライトを佐渡裕がナビゲートのもとお届け！至高のハーモニーをご堪能ください。



クリストフ・ハルトマン
(オーボエ)

ワルター・ケスナー
(ヴィオラ)

クレメンス・ヴァイグル
(チェロ)

ルイス・フィリペ・コエーリョ
(ヴァイオリン)

友情出演：佐渡裕
(ナレーター)

※指揮いたしません

Program

W.A.モーツアルト：オーボエ四重奏曲 へ長調 K.370

J.フランセ：ヨールアングレ四重奏曲

W.A.モーツアルト(ロシナック編曲)：オペラ《魔笛》より K.620

2024.12.5 [木]
19:00開演(18:30開場)

浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階

料金(全指定席・税込) ￥8,000

一般発売 2024年9月14日(土)10:00~

主催：朝日新聞社／浜離宮朝日ホール 特別協賛：竹中工務店

文化庁

劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

小学校1年生～
18歳の方をご招待！

詳細は裏面を
ご覧ください。



販売所 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990
(日・祝除く 10:00～18:00)

<https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>

朝日ホール・チケットセンター 検索

イープラス <https://eplus.jp/asahihall/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/teket>

teket <https://teket.jp/9987/37252> →



お問い合わせ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990
(日・祝除く 10:00～18:00)

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。

【託児サービスのお問合せ・お申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはおこないませんので予めご了承ください。

今回『フィルハーモニー・オーボエ・カルテット』はたった4人でモーツアルトの有名なオペラ『魔笛』のハイライトを演奏します。この編成で壮大なオペラの世界に挑むのは、普通なかなか考えられないことですが、世界的名手達が小さなオーケストラとして、生き生きとしたオペラの舞台を体験させてくれます。私はナレーションとして友情出演し、ちょっとだけ演奏にも参加します！オペラや室内楽ファンの皆様だけでなく、演奏会は初めての方にも楽しんでいただける特別な企画。どうぞご期待ください！

佐渡 裕

忘れ去られた作品を再発見し、現代の作曲家に新作を委嘱、役者と協力して、演劇、文学、音楽を結びつける—フィルハーモニー・オーボエ・カルテット(以下PoQ)はクラシックの音楽シーンに新たな道を切り開くことを目指しています。弦楽トリオとオーボエというユニークな組み合わせが特徴のPoQは、2016年に結成されました。小さなグループですが、弦楽器と木管楽器の素晴らしい組み合わせにより、それぞれの楽器が生き生きと活躍します。私たちは単にビジョンを共有しているだけではなく、長年の友人でもあり、同僚でもあり、長年様々なアンサンブルを通じて、世界中で演奏やツアーを共にしてきました。

コロナ禍を経た今年、日本の皆さまの前で演奏する機会をいただけたことに感謝します。ぜひ演奏会にいらしてください。

皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

クリストフ・ハルトマン(オーボエ)

フィルハーモニー・オーボエ・カルテット Philharmonie Oboe Quartet

弦楽トリオとオーボエというユニークな組み合わせが特徴のフィルハーモニー・オーボエ・カルテット(PoQ)は、2016年にクリストフ・ハルトマン(オーボエ)とルイス・フィリペ・コエーリョ(ヴァイオリン)、ワルター・ケスナー(ヴィオラ)、クレメンス・ヴァイゲル(チェロ)によって結成された。きっかけは2016年夏にドイツの「ランツベルグ音楽祭」にて18世紀にオーボエ奏者として活躍したフランツ・ヨーゼフ・ロシナック編曲によるモーツアルト作曲「魔笛」のオーボエ四重奏版を演奏したことである。それ以来、ドイツやイタリア、ブラジル、アメリカで数々のコンサートホールやフェスティバルで演奏を重ね、2019年秋には日本デビューを果たし、同時に初録音、モーツアルト作曲「魔笛」(ロシナック編)をリリースしている。

クリストフ・ハルトマン(オーボエ) Christoph Hartmann, Oboe

1965年ランツベルク・アム・レヒ生まれ。アウクスブルクのレオポルド・モーツアルト音楽院にてゲオルク・フィッシャー氏、ミュンヘン音楽大学にてギュンター・パッシン氏に師事、オーボエと室内楽の修士号を取得。在学中よりシュトゥットガルト・フィルハーモニーで活躍した後、1992年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に入団、1999年ランツベルク夏の音楽祭を創設。それを機にアンサンブル・ベルリンを結成、ベルリン・フィルハーモニー管公認の室内楽グループである。オーボエ奏者としてEMIと契約、2008年アルバムをリリース。ベルリン・フィルハーモニー・アカデミーにて後進指導にもあたっている。

ワルター・ケスナー(ヴィオラ) Walter Küssner, Viola

ミュンスター生まれ。1987年バイエルン放送交響楽団に入団後、1989年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。ヴィオラ奏者の傍らオーケストラのアーチピストも務め、弦楽八重奏団、四重奏団など室内楽アンサンブルにも積極的に参加。シフ・アンドラーシュ、レオニダス・カヴァコス、サラ・チャン等の室内楽パートナーでもある。ユルゲン・クスマウル、キム・カシュカシアン、マイケル・トゥーリーらに師事。ハンス・アイスラー音楽大学で客員教授として教鞭を執っている。上海音楽学院名誉教授。

佐渡 裕(ナレーター) Yutaka Sado, Narrator

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団等欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。現在オーストリアのトーンキュンストラー管弦楽団音楽監督、兵庫県立芸術文化センター芸術監督、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDリリースは多数あり、最新盤はトーンキュンストラー管弦楽団を指揮した「マーラー：交響曲第4番」を2024年1月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生～指揮者は時間を彫刻する～」(PHP文庫／新書)など。 オフィシャルファンサイト：<http://yutaka-sado.meetsfan.jp>



PROFILE ルイス・フィリペ・コエーリョ(ヴァイオリン) Luíz Filíp Coelho, Violin

ブラジル出身。4歳よりヴァイオリンを始め、16歳でヨーロッパに渡りハンス・アイスラー音楽大学ベルリンなどにてウルフ・ヴァリンやザハール・プロンに師事。2007～2008年ベルリン・フィルハーモニー・アカデミーにて研鑽を積み、2008年にはベルリン・フィル・アカデミーと録音したバッハの『2つのヴァイオリンのための協奏曲』でソリストを務めた。2012年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に正式に入団。ティボール・ヴァルガ国際コンクール3位の他、数々のコンクールで入賞。使用楽器はドイツ政府所有のクレモナのロレンツォ・ストリオーニ1774年製。

クレメンス・ヴァイゲル(チェロ) Clemens Weigel, Cello

1968年生まれ。ヴュルツブルク出身。6歳よりチェロを始める。ヤングスクーデントとしてトロシングン音楽大学で研鑽を積み、ウィーン国立音楽大学にて学士、ミュンヘン音楽学院にて修士取得。ゲラルト・ハマン、ワルター・ノータスらに師事。ゲルトナーブラツツ州立劇場に所属。ウォルフガング・バウアーコンソート(バロックアンサンブル)、ロダン四重奏団、アンサンブル・ベルリン創設メンバーとして活躍。また、1999年よりミュンヘン音楽大学にて教鞭を執る。シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭のゲストコーチとしても活躍。日本でも兵庫芸術文化センター管弦楽団のゲスト・トップ・プレイヤーとして活躍している。



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階

TEL 03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1、2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線 都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口) 新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口) 東京メトロ銀座線(1、2番出口) 都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

小学校1年生～18歳以下の方をご招待！

※同伴保護者等1名分は半額

文化庁による「劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」の取り組みとして、小学校1年生～18歳以下の方をご招待します。また、同伴する保護者等につきましては半額でご案内させていただきます。この機会に一人でも多くの次代を担う子供たちに、舞台芸術の素晴らしさを実感いただけましたら幸いです。

対象 公演当日時点で小学校1年生～18歳以下の方とその保護者等(成人同伴者)

定員 66名(保護者等の半額席含む)

受付期間 9月14日(土)10:00～12月5日(木)14:00まで ※先着順・定員に達し次第、受付終了

申込方法 専用ページ(<https://teket.jp/9987/37255>)からお申込みください。→
※ご利用には、電子チケットサービス「teket」の会員登録／ログインが必要です。

お問合せ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く 10:00～18:00)

